

■ 医療科学研究科

		科目名	単位数	時間数	コマ数
共通科目		医療統計学特論	1	16	8
		医療倫理学特論	1	16	8
		先進医療支援特論	1	16	8
専門基礎科目		リハビリテーション科学研究法	1	16	8
		リハビリテーション科学トピックス	2	30	15
		リハビリテーション医学特論	1	16	8
		疾病・病態特論	2	30	15
		リハビリテーション科学教育論(養成校教育)	1	16	8
		リハビリテーション科学教育論(臨床教育)	1	16	8
		リハビリテーション科学統計学実践特論	1	16	8
		体表解剖学実践特論	1	16	8
		物理療法実践特論	1	16	8
		バイオメカニクス特論	1	16	8
		運動生理学特論	1	16	8
		作業学特論	1	16	8
		精神作業行動特論	1	16	8
		高次脳機能特論	1	16	8
		外傷性脳損傷特論	1	16	8
		高機能広汎性発達障害特論	1	16	8
		ハンドセラピー特論	1	16	8
		ウイメンズヘルス特論	1	16	8
		鑑別診断学(画像診断・臨床検査)	1	16	8
		鑑別診断学(臨床推論)	1	16	8
	症例提示法特論	1	16	8	
	症例検討実践特論	1	16	8	
専門科目	病態運動学分野	運動器障害学特論	2	30	15
		運動器障害学特論演習	6	180	90
		内部障害学特論	2	30	15
		内部障害学特論演習	6	180	90
		神経障害学特論	2	30	15
		神経障害学特論演習	6	180	90
	人間活動科学分野	精神活動学特論	2	30	15
		精神活動学特論演習	6	180	90
		身体・認知活動学特論	2	30	15
		身体・認知活動学特論演習	6	180	90
		摂食嚥下障害学特論	2	30	15
		摂食嚥下障害学特論演習	6	30	15
指研導究		リハビリテーション科学課題研究	8	180	90
		リハビリテーション科学研究	8	180	90

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 昨年度内の受講修了者数	9	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	9	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	9	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	9	人			
(2) 受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数	7	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	7	人	②A: 就業者計	7人
	2 非正社員、派遣社員		人		
	3 その他の就業(自営業等)		人		
	4 非就業		人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	1	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	7人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人		
	3 社内外の評価が高まる		人		
	4 円滑な転職に役立つ		人		
	5 趣味・教養に役立つ	2	人		
	6 その他の効果	2	人		
	7 特に効果はない	1	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる		人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 希望の職種・業界で就職できる		人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる		人		
	4 趣味・教養に役立つ		人		
	5 その他の効果		人		
	6 特に効果はない		人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した		人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した		人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した		人		
	4 就職していない		人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	1	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	7人
	2 おおむね満足	5	人		
	3 どちらとも言えない	1	人		
	4 やや不満		人		
	5 大いに不満		人		
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	開講科目について、全て何からの試験やレポート課題、あるいは発表などを採点し、到達レベルを把握している。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数					
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
受講する全ての科目の評価を実施し、単位認定を行う。最終的に、リハビリテーション科学研究などの単位を含め30単位以上の修得が修了要件となる。					

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	各研究領域毎の少人数でのゼミにより、必要とされる知識や技術について細かな指導を実施している。
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の人事情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	各学会が認定している認定資格(呼吸療法認定士、呼吸ケア指導士、心臓リハビリテーション指導士など)等の修得に向けた、指導を実施している。
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	学校法人兵庫医科大学 (代表者名: 理事長 新家 莊平)
住所及び連絡先	兵庫県西宮市武庫川町1番1号 TEL 0798-45-6111
施設名称及び施設長名	兵庫医療大学 (施設長: 学長 馬場 明道)
住所及び連絡先	兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6 TEL 078-304-3000
給付制度担当部署・者	神戸キャンパス 事務部 教育支援課 (担当者: 岡田 成弘)
連絡先	TEL 078-304-3014
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 1,100,864 円
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 100,000 円
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 1,000,864 円 (うち、必須教材費 864 円)
③ 両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 4,752 円
	① 副読本代(税込額) 4,752 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 円
	③ 施設維持費(税込額) 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 1,105,616 円

[特 記 事 項]

--